

## 前回定例会（令和4年1月12日）以降の資源エネルギー庁の動き

令和4年2月2日  
資源エネルギー庁  
柏崎刈羽地域担当官事務所

### 1. エネルギー政策全般

○細田副大臣が国際再生可能エネルギー機関（IRENA）第12回総会に参加しました【1月17日】

IRENAは、再生可能エネルギーの普及及び持続可能な利用の促進を目的として設立された国際機関で、その最高意思決定機関である総会は、2011年の第1回以降、毎年1月に開催されています。今回の総会は1月15日から16日にテレビ会議形式で開催され、加盟国・地域の閣僚などに加え、関係国際機関、世界各国の民間企業関係者等が参加し、今後の作業計画及び予算等の重要事項について議論及び採択が行われるとともに、再生可能エネルギー利用促進に係る取組についての議論等が行われました。

1月15日、日本から細田経済産業副大臣が参加し、2021年IRENA理事会議長国としての日本の貢献、第6次エネルギー基本計画に基づく再生可能エネルギーや水素分野における日本の取組等をビデオメッセージにて発信しました。

○第2回産業構造審議会産業技術環境分科会グリーントランスフォーメーション推進小委員会／総合資源エネルギー調査会基本政策分科会2050年カーボンニュートラルを見据えた次世代エネルギー需給構造検討小委員会合同会合が開催されました【1月19日】

経済産業省では脱炭素社会の実現を目指し、地球温暖化対策を成長につなげる「クリーンエネルギー戦略」の策定に向けた検討を開始しました。2050年カーボンニュートラルや2030年度に温室効果ガスを46%削減の実現を目指す中、将来にわたって安定的で安価なエネルギー供給を確保し、さらなる経済成長につなげることが重要との問題意識のもと、グリーン成長戦略やエネルギー基本計画で示された目標に向け、供給側に加え需要側の各分野におけるエネルギー転換の方策を検討し、再エネ、水素、アンモニア、原子力、蓄電池など、エネルギー分野の新たな技術開発や将来の具体的な市場規模の見通しを示し企業投資を後押しすべく、従来の戦略をさらに深掘りし、経済と環境の好循環につなげるための戦略を議論していく予定で、本年6月頃の取りまとめを目指し、産業界や専門家からのヒアリングなどを通じ議論を深めていく予定です。

第2回は今後の議論の方向性及び関係団体からのヒアリングが行われました。

○萩生田経済産業大臣と国際エネルギー機関（IEA）ビロル事務局長がTV会談を行いました【1月31日】

会談では、近時のエネルギー価格高騰を踏まえ、ウクライナ情勢をはじめ、安定供給の確保等を通じたエネルギー市場の安定化など、エネルギー安全保障の確保と世界全体でのトランジションの両立の重要性について意見交換を行うと共に、本年3月に開催予定のIEA閣僚理事会に向けて、日本とIEAとが協力していくことで一致しました。

#### ○エネ庁ホームページ<スペシャルコンテンツ>

- (1) カーボンニュートラルで環境にやさしいプラスチックを目指して(前編)  
【1月13日公開】
- (2) 2050年カーボンニュートラルを目指す 日本の新たな「エネルギー基本計画」【1月14日公開】
- (3) カーボンニュートラルで環境にやさしいプラスチックを目指して(後編)  
【1月21日】

<https://www.enecho.meti.go.jp/about/special/johoteikyo/>  
(当事務所でも紙媒体で配布しています)

#### ●資源エネルギー庁メールマガジン(配信登録)

<https://www.enecho.meti.go.jp/about/mailmagazine/>

#### ●統計ポータルサイト(エネルギーに関する分析用データ)

<https://www.enecho.meti.go.jp/statistics/analysis/>

## 2. 電気事業関連

### ○第61回電力・ガス基本政策小委員会／制度検討作業部会【1月21日】

第61回は、容量市場について、電源投資の確保について、非化石価値取引市場について、報告、議論が行われました。

### ○第4回メタネーション推進官民協議会【1月24日】

第4回は、メタネーションに関するガス業界の取組等について、メタネーションに関する最近の動向、今後の検討の方向性(案)について、報告、議論が行われました。

### ○第44回電力・ガス基本政策小委員会【1月25日】

第44回は、電力小売全面自由化後の進捗と最近の動向について、2022年度の電力需給の見通し及び対策について、今後の電力システムの主な課題について、報告、議論が行われました。

### 3. 新エネ・省エネ関連

○第5回省エネルギー小委員会／エアコンディショナー及び電気温水機器判断基準WG【1月13日】

エアコンディショナーの目標年度、区分、目標基準値、達成判定等について（案）、家庭用エアコンディショナーの取りまとめ（案）について、報告、議論が行われました。

○第17回 エネルギー・リソース・アグリゲーション・ビジネス検討会【1月19日】

(1) 制度検討への貢献

- ①アグリゲーションビジネス及び系統用蓄電池に関する取組について
- ②地域マイクログリッド等に関する取組について

(2) 情報分析・発信等

- ①DSR・DERのポテンシャル評価について
- ②ERABフォーラムの開催報告について
- ③ERABに関する広報ツール等について、報告、議論が行われました。

○第4回省エネルギー小委員会／工場等判断基準WG【2月1日】

ベンチマーク対象業種拡大に係る個別論点について、工場等判断基準ワーキンググループ中間取りまとめ（案）について、報告、議論が行われました。

### 4. その他

○第1回 CCS 長期ロードマップ検討会【1月28日】

CCS の事業化に向けた今後の論点整理、2050年カーボンニュートラルのシナリオ分析について、報告、議論が行われました。

●経済産業省 新型コロナウイルス関連支援策（随時更新）

<https://www.meti.go.jp/covid-19/index.html>

（以上）